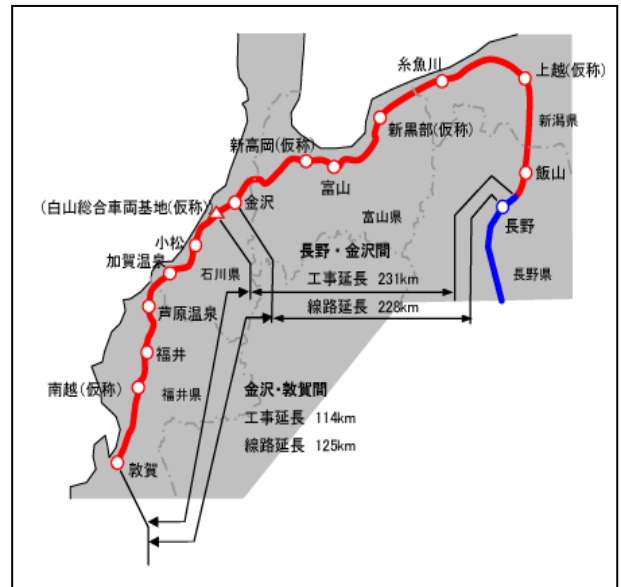


日本電設工業は北陸新幹線工事に参画しています。

北陸新幹線は、現在、長野～金沢間(工事延長231km)が2014年度末の完成に向け、全線にわたり工事が進められており、金沢～敦賀間(工事延長114km)も2012年6月に工事実施計画(その1)の認可を受け、土木工事に着手されています。

長野～金沢間は、土木構造物が本区間で一本につながりました。現在は、主に軌道・建築・電気・機械などの設備工事が進められています。当社は電気設備工事において、いくつかの区間および業種で工事を受注しており、上越・魚津・金沢地区に工事所を設置し、万全の体制を整え、完成に向け鋭意工事を進めています。



北陸新幹線概要図
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)

【北陸新幹線工事】

発注者: 鉄道建設・運輸施設整備支援機構

施工場所: 長野県、新潟県、富山県、石川県

施工業種: 電車線、変電、電力、信号、通信

開業予定時期: 2014年度末

開業予定区間: 長野～金沢～白山車両基地(仮称)間 231km



富山県富山市 富山稲荷千歳高架橋
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)



長野県長野市 赤沼高架橋
(鉄道建設・運輸施設整備支援機構HPより)

【施工の様子】



新長野変電所付近 ストラクチャー新設



長野～飯山間 腕金新設



高田トンネル内 電車線下束新設



新糸魚川き電区分所付近 き電ケーブル新設



上越～糸魚川間 高圧ケーブル新設



新糸魚川駅配電所 配電盤新設

NDKトピックスでは、今後も北陸整備新幹線工事の進捗状況について紹介していきます。